

事務事業名		法人市民税賦課事務					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり					担当組織	担当部	総合政策部	担当課	市民税課
	政策	2 自立した行政経営によるまちづくり					担当係	市民係	担当課長名	片野 憲	
	施策	2 持続可能な財政運営の推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 市税の収納率の維持・向上					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	2661	一般	2	2	2	法人市民税賦課事務費					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		義務的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	S25年度～ 年度		根拠法令 条例等	地方税法、租税特別措置 法、佐野市税条例		実施方法		直営	
	事業区分		事業分類		賦課・収納事務		リーディングプロジェクト		該当なし		
	市長マニフェスト		該当なし		該当なし		該当なし		該当なし		

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
<ul style="list-style-type: none"> 市内に事務所、事業所を有する法人等に対し、事業年度終了に合わせ、(決算月の翌月)申告書を送付する。 申告に基づき、歳入調定を行う。 法人の設立、変更、廃止届の受理、及び未申告法人等の調査を実施する。 			<ul style="list-style-type: none"> 申告書の送付 申告、更正請求、県税からの通知を基にデータ入力、調定を実施 未申告、未届、休業法人に対し、電話、訪問調査等を実施 							
活動指標			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
法人市民税賦課件数			件	5,079	5,096	5,113				
課税調定額			千円	1,455,862	1,682,716	1,589,081				
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
対象指標			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
市内に事務所、事業所を有する法人等			社	3,490	3,500	3,453				
目的										
③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)			成果指標							
課税客体を把握し、法人市民税を申告、納付してもらう。			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
課税件数/(法人件数+未申告件数)			%	99.5	99.0	98.8				
法人市民税収納率(現年課税分)			%	99.6	99.6	99.4				
法人市民税収納額(現年課税分)			千円	1,449,733	1,676,418	1,579,545				
④結果(どのような結果に結びつきますか?)										
十分に入歳が確保されている。			上位成果指標							
収納率(現年度課税分)			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
			%	98.7	98.9	98.5	98.5	98.5		

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	275	230	423					
	事業費計(A)	千円	275	230	423	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			消耗品費	8	消耗品費	9	消耗品費	27		
			印刷製本費	0	印刷製本費	0	印刷製本費	16		
通信運搬費			217	通信運搬費	205	通信運搬費	266			
電算委託料			50	電算委託料	16	電算委託料	114			
人件費	人	2	2	2						
のべ業務時間	時間	4,259	4,379	4,356						
人件費計(B)	千円	16,572	17,258	17,167	0	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	16,847	17,488	17,590	0	0				

事務事業名	法人市民税賦課事務	担当部	総合政策部	担当課	市民税課	担当係	市民税係
-------	-----------	-----	-------	-----	------	-----	------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和25年の地方税法施行に伴い、法人住民税の均等割が設けられ市町村の自主財源とすることとされ、翌年には法人税割が設けられた。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	景気に大きく左右されるため、予算編成に苦慮する。様々な形態で事業展開が行われているため、課税客体の正確な把握が求められる。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	景気動向による影響等の質問があった。(市議会)

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	法人市民税が、市の健全な行財政運営を維持するための自主財源となっている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	行政サービスを行うための自主財源の確保のため、地方税法、市税条例に則して実施している。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	地方税法、市税条例に則して行っており、妥当。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	申告納付制度であり、未申告法人については、毎年調査を行っており、十分な成果が出ている。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	事務合理化により人件費の削減に取り組んできている。今後の削減は困難。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	個別サービスの対価を求めるものでなく、行政全般の財源として担税力に応じ、地方税法、市税条例に則した課税をするものであり、改めて受益者負担を求めるものではない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	法人市民税の廃止がない限り、廃止は不可能。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			